



協会からの報告

全国一斉電話相談「シニアの悩み110番」開催

(関東・中部・中国・東中国・九州の5地域)

全国一斉電話相談が開催されました

3月24日(土)・25日(日)10時～17時に終活・ひとり暮らし・介護・健康・家族関係・人間関係をテーマにシニアの悩み110番が実施されました。読売新聞の全国版や時事通信に掲載され、

NHKの「ひるまえホット」の1分間コーナーで電話番号がスポットとして流されました。時事通信は全国の新聞に配信されるので福島や福岡など地方からも反響がありました。

当日はお天気が良く丁度桜の花も開花して「お花見日和」が影響したのか思ったより電話がありませんでした。関東では24日20件、25日14件の合計34件の相談がありました。2日間の全国の相談件数は中部53件、東中国11件、中国50件、九州36件の合計184件でした。

今回の特徴はチラシに終活・ひとり暮らし・介護と書いていたのですが、終活の具体的な相談の相続・遺言などがほとんどなかったのは全く意外でした。電話が少ない代わりに、相談員同士の交流が盛んに行われて知らないことを、ベテランの相談員からいろいろとご教示頂くことができたのは収穫でした。



(関東SLA協会の分析)

相談順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	6位	6位	6位	6位	11位	11位	11位	11位
	家族・親族 11	健康・医療 7	住居 6	成年後見 3	終末期 2	介護・福祉 1	生き方 1	経済 1	遺言・相続 1	人間関係 1	年金・保険 0	仕事 0	消費生活 0	その他 0

第11回シニアライフコーディネーター養成講座無事終了

1月20日から3月17日までの5回にわたり隔週土曜日に行われた第11回シニアライフコーディネーター養成講座は好評のうちに終了しました。受講生24名(一般受講者23名)はほとんど休むこともなく熱心に受講してくださり、毎回書いていただいたアンケートに熱い思いがこぼれていました。今回は仕事に活かしたいという若い方が受講されており、高齢者について知らないことが多く大変勉強になったという感想が印象的でした。

最終日の3月17日にまとめとして行われたワークショップ、「今後あなたはどんな活動ができますか?」は大変盛り上がり、4グループそれぞれの発表

が生き生きと楽しく伝えられて、5日間の勉強の成果が出ていたと感じられました。講座終了後に会場に近い居酒屋で行われた懇親会には理事も含めて24人が参加して、さらに個別の感想や思いが熱心に語られて、あっという間の2時間でした。

講座終了後16名の方が協会に入会されました。今後協会内で若い力を大いに発揮して協会の発展に寄与していただきたいと思います。

